

詳細はHPで
ご確認ください

注意

令和3年度前期の授業は、対面授業を予定しますが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を考慮して、オンラインでの遠隔授業に変更する場合があります。
(オンラインによる遠隔授業を行う場合に必要なパソコン、ネット環境は各自でご準備下さい)

【大学院ご案内】

大学院科目等履修生は大学卒業の方が対象です。1科目につき1単位が取得できます。費用は1単位あたり14,400円です。初めて入学される方は、検定料5,000円と入学金10,000円が別途必要です。

【学部ご案内】

学部開放授業は18才以上の方でしたら、どなたでも受講していただけます。(高校1年～3年生は、『大学授業の公開制度』を利用できます。詳細は、和歌山大学のホームページをご覧ください。募集期間は別途設定されておりますのでご注意ください。) 単位認定や試験はありません。お気軽に受講ください。週末中心の授業で働きながらでも学びやすくなっています。費用は1科目あたり10,000円です。初めて登録される方は登録料7,000円が別途必要です。

オンライン決済を導入しました! 学部開放科目の登録料・聴講料のみATMやネットバンキングから振り込めるようになりました。



大学院科目等履修生募集科目
【各若干名募集/教室定員10名】
開講時間：原則土曜日



学部開放授業受講生募集科目
【各15～30名程度募集/先着】
開講時間：原則土曜日午後、日曜日

異文化コミュニケーション(大学院)

グローバル化が進む現代社会において、文化間の衝突や誤解を避け、互いの文化について適切な理解を求められる機会が増えています。この授業では、社会的行動、対人関係、ビジネス上の慣習などについて、国際ビジネス人としてのふるまいに必要な異文化コミュニケーションの知識を学び、スキルの養成につなげます。

■担当教員：遠藤史
■日程：4月24日(土)、5月15日(土)、6月5日(土)

マクロ経済学(大学院)

主として日米の政府機関で作られている最新のマクロ経済統計や報告書を読み進めることで、経済動向への理解を深めます。自ら経済データを収集、処理してグラフを作成することで、新たな発見をする面白さを知って頂きます。

■担当教員：荒井信幸
■日程：5月8日(土)、29日(土)、6月26日(土)

農業経済学(大学院)

農業の現状と課題について基礎的知識を身につけるとともに、食糧需給や農産物貿易等の「農」と「食」をめぐる社会経済問題を経済学的視点から理解する。食料・農業・農村の過去・現在を把握するとともに、最近の動向を知り、今後のあり方について各自が検討できることを目標とします。

■担当教員：岸上光克
■日程：6月12日(土)、7月3日(土)、17日(土)

経営史(大学院)

江戸時代から高度経済成長期までの日本を中心とした企業経営の歴史について検討します。現代の企業の戦略や組織形成を見る際、歴史の視点が重要です。事例として取り上げた日本の企業や企業家の動向を理解し、これらのケース・スタディを用いて各自の主張を討論します。

■担当教員：長廣利崇
■日程：6月19日(土)、7月10日(土)、24日(土)

地域暮らしの法律学D～男と女の法律学～(学部)

地域に存在する日常生活の種々の場面を、具体的な例として取り上げ、法律がどのように役立っているか、日常茶飯事さえ法律抜きでは考えられないということなどを理解しやすく映画やTV番組等を例に学びます。今回は「男と女の法律学」をテーマに、結婚と離婚を中心に講義します。

■担当教員：吉田雅章
■日程：5月15日(土)、6月5日(土)、19日(土)、26日(土)、7月3日(土)、24日(土)

「人生論」の哲学～コロナ禍の今、日本三大随筆を読み直す～(学部)

人は何故、生きるのでしょうか?人が生きることには、どのような意味と価値が含まれているのでしょうか?古来このような問い掛けは、延々と繰り返されてきました。現在、「コロナ禍」やさまざまな禍を通じて改めて突きつけられているこの永遠のテーマを踏まえつつ、この国の代表的な人生論である『枕草子』『方丈記』『徒然草』を読み直します。

■担当教員：天野雅郎、藤永博、此松昌彦
■日程：5月29日(土)、6月12日(土)、26日(土)、7月10日(土)、31日(土)、8月21日(土)

コロナ後の世界に暮らす～感染症の時代と人間・地域・社会～(学部)

本授業では、現代の社会環境の変化における福祉や雇用、また氾濫する情報の扱い方など、他者との関わりの中でも情報(メディア)リテラシーやジャーナリズムの役割に関して考え、先の見えない時代で心身を健全に保つ上で、最も重要なことへの扱い方にも考察します。

■担当教員：金川めぐみ、厨子直之、豊田充崇、鈴木裕範、藤永博
■日程：6月19日(土)、7月3日(土)、24日(土)、8月7日(土)、28日(土)、9月4日(土)

地域づくりの理論と実践B(学部) ※通年科目

※この科目の授業会場は秋津野ガルテンです。(定員15名)

少子高齢化が進展する日本では、都市と農村との格差が拡大し、農村では「限界集落」が増加するなどの問題が起こっています。しかし、その一方で食の土台となる第一次産業の営みや農山漁村での暮らしに対する都市住民の関心も高まっています。農村においても「地域資源の活用」「農工商連携」「都市農村交流」など様々な取り組みが進められています。本講座は、農業・農村の現状に対する「当事者意識」に裏付けられた深い共感と問題関心を有し、且つ新たな地域づくりの担い手として注目される「関係人口」を創出する上でのコーディネーターとしての役割を果たしうるホスピタリティ豊かな地域づくり人材の育成を目的として開講します。

■担当教員：藤田武弘 他
■日程：土日開講 ※詳細なスケジュールが決まり次第、南紀熊野サテライトホームページ等で公表いたします。



和歌山大学 南紀熊野サテライトとは?

『和歌山大学南紀熊野サテライト』は和歌山大学が和歌山県と連携して田辺市の和歌山県立情報交流センターBig・U(ビッグユー)内に開設しています。南紀熊野地域の活性化・文化向上を目的とし大学の保有する高等教育機能を活用して、地域のニーズにあった諸種の高等教育及び生涯学習・地域連携事業、大学の地域での教育・研究活動の推進や地域での報告会、研究会の開催など地域の知の拠点として活動しています。

地域と考える
地域と共に学ぶ!

和歌山大学南紀熊野サテライト 連携協議会とは?

南紀熊野地域の活性化・文化向上のため、和歌山大学南紀熊野サテライトが地域のニーズに応え充実した高等教育サービスを提供できるよう、運営支援する、和歌山県と地元自治体11市町村や関係団体による協議会です。

南紀熊野サテライトと連携組織



和歌山大学南紀熊野サテライト

【学内組織】
和歌山大学の総合出先機関として高等教育、地域での教育研究、生涯学習、人材育成の拠点

和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会

【地元組織】
和歌山県が事務局となり地元の市町村・商工会議所が参画。高等教育事業への支援

きのくに活性化センター

【地元組織】
地元の自治体、商工会議所、JA、大学等が協働して設置した地域シンクタンク。主に地域振興等の事業で連携

連携

活動内容

1. 高等教育・生涯学習・高校連携

高等教育

紀南地域の田辺市、新宮市、他で和歌山大学の授業や講座が受けられます。

- ※令和3年度前期は、対面授業を予定しますが、場合によりオンラインによる遠隔授業で実施します。
- 地域課題やフィールドワーク型の授業も展開しています。
 - 地域のキーパーソンの方もゲストスピーカーで登壇します。
 - 定員は大学院科目が若干名(教室定員10名)、学部科目が各30名です。
 - 大学院は、社会人特別選抜試験を経て「修士(経済学)」の取得が可能です。



○最近開講された科目

(大学院)
「ジェロントロジー・スポーツ」「地域映像製作特論」など
(学部)
「地域暮らしの法律学A」「熊野郷土学C」「地域づくり戦略論C」など



生涯学習リカレント教育

県・市町村教育委員会との協働事業へ参画・相談できるネットワークづくり、人づくりを行っています。

「公開講座の実施」

地域づくり・地域課題解決をテーマとする公開講座やサイエンスカフェを実施しています。



高校連携

和歌山大学の各種入試情報の発信や募集要項冊子の配架を行っています。また、高校生の方にも、和歌山大学南紀熊野サテライト(田辺市所在)の授業を受講体験していただける学部開放授業も開催しています。

その他、高校生や若い世代の方にもお茶を飲みながら気軽にご参加いただけるサイエンスカフェも開催しています。

2. 地域研究・地域創造支援



「地域研究の推進」

「地域貢献機能の充実を図るためのプロジェクト事業」実施や学生・教員の各種の地域での共同研究の支援や連携先の紹介など地域拠点として活用されています。

「人材育成事業を実施」

地域研究や地域課題解決を自立的に考える人材育成事業を実施しています。

例：過疎地域の生活交通やジオツーリズムに関する調査研究実践の支援

3. 地域連携・産官学連携

「南紀熊野観光塾」

紀南地域での持続可能な地域経営を担う中核人材の育成を目的として実施。その他、自治体などと連携した研修や企画事業を行っています。

「きのくに活性化センターとの連携」

〈今までの活動事例〉
まちづくり実践、計画策定、調査研究事業などを実施
田辺広域産業振興ビジョン、田辺市観光ビジョン、中心市街地活性化事業 など

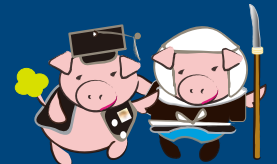
「地域づくりへの参画・NPO連携」

地域の企業、NPO団体との連携など



お問い合わせ先：和歌山大学南紀熊野サテライト

〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 和歌山県立情報交流センター Big・U 102号室
TEL.0739-23-3977 FAX.0739-23-3978 ■開室時間 10:00～17:00(日曜・月曜・祝日休み)
ホームページ <http://www.wakayama-u.ac.jp/nanki-kumano>
メール nankuma@ml.wakayama-u.ac.jp



(発行：和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会)